

2021年5月7日

各位

三井住友信託銀行株式会社

### グリーン預金の取扱い開始について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、2021年5月7日より、当社として初めて、法人のお客さま向けにグリーン預金の取扱いを開始しましたので、ここにお知らせいたします。

グリーン預金は、太陽光・風力発電をはじめとする再生可能エネルギー、環境不動産など環境改善に資する事業(以下「グリーンプロジェクト」)に資金用途を原則限定して募集を行う外貨定期預金です。

当社は、国内外における企業・投資家の ESG 投資需要等の高まりを受け、同取組みへの財務面のサポートは金融機関としての社会的責任の一環と考えております。

同時に、国連の SDGs(持続可能な開発目標)が掲げる課題の解決という視点も踏まえつつ、持続可能な社会の構築に貢献することが、ステークホルダーへのより一層の価値提供に資すると考えております。

当社は、今後も専門信託銀行グループの機能を活かし、お客様が直面する社会的な課題に対しトータルソリューションをご提供することを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

#### <商品概要(※1)>

取引対象	①外貨定期預金(通称:オープンデポ)(法人用) ②非居住者向け定期預金(オフショア定期預金)
通貨	米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド その他当社が取扱いを認める通貨
最低預入金額(※2)	①100通貨単位 ②1億円相当額(取引日の当社公示仲値で換算)の外貨
資金用途	一定の要件を満たすグリーンプロジェクトに対する融資等(※3)
フレームワーク策定協力機関	サステイナリティクス社(代表者:Michael Jantzi)(※4)

※1 お取扱いは国内店のみとなります。また、商品概要は、2021年5月7日時点のものであり、今後変更の可能性がございます。

※2 本グリーン預金の募集につきましては、預金総額やグリーンプロジェクトへの融資状況等を踏まえて中断させていただく可能性がございます。

※3 具体的な資金用途等は、当社ホームページに掲載の「グリーンプロダクトフレームワーク」をご参照ください。<https://www.smtb.jp/csr/esg/green-deposit.html>

※4 当社「グリーンプロダクトフレームワーク」は、機関投資家等に ESG 調査や格付けを提供しているモーニングスターグループのサステイナリティクスと協力しながら当社が策定し、確認を得たものです。

以上